

【重症患者リハビリテーション診療ガイドライン クリニカル・クエスチョン（CQ）一覧】

CQ1

ICU 患者にリハビリテーションの導入を導くか？

CQ2

ICU 入室患者に対して 1 日に複数回のリハビリテーションを行うか？

CQ3

ICU 入室患者に対して神経筋電気刺激または/および床上エルゴメータを行うか？

CQ4

重症患者における嚥下障害の発生頻度とスクリーニング方法は？

CQ5

ICU 入室中の重症患者に対して、嚥下内視鏡検査に基づいたマネジメントを行うか？

CQ6

重症患者に対して、嚥下機能に関わるリハビリテーション治療を行うか？*

(*嚥下に関わるリハビリテーション治療:リハビリテーションチーム医療職が行う 嚥下訓練、嚥下筋トレーニング、呼吸訓練、嚥下筋電気刺激療法、筋電図バイオフィードバック嚥下訓練、喉頭電気刺激)

CQ7

ICU 入室患者の早期離床の開始基準は何か？

CQ8

ICU 入室患者のリハビリテーション実施中の中止基準は何か？

CQ9

ICU 入室後 4～10 日目に 20kcal/kg/day 以上または消費エネルギー量の 70%以上のエネルギー量投与を行うか

CQ10

ICU の重症患者に 1g/kg/day 以上のタンパク質量投与を行うか

CQ11

小児 ICU 患者に早期運動リハビリテーションの導入を導くか？

CQ12

小児急性期呼吸管理患者に呼吸理学療法を行うか？

CQ13

重症患者に対して ICU 退室後に強化リハビリテーション治療を行うか？

CQ14

重症患者のリハビリテーションにおける家族の参加・関与とは何か？

一般社団法人 日本集中治療医学会
集中治療早期リハビリテーション委員会
委員長 卯野木 健
担当理事 高橋哲也
理事長 西田修